

# ママミルクの支給に思う 飲まない人が多いよう



ママミルクの支給のことで、うかがいます。  
私自身もそうなんですが、どこの妊産婦の話も聞いても、支給されたミルクは「飲まない」という人が多いようです。どうしても飲まなければならぬのではないのでしょうか。

(ハガキで市長と話そうから)

## 健全な母体づくりには必要

今年の三月、二百四十五人の妊産婦を対象に「母子栄養強化ミルク」について、アンケート調査を実施しました。  
それによると七三・八%の人が飲んでいて、二六・二%の人が飲んでいないと答えています

「飲まない」と答えている人の理由として①牛乳を飲んでいないから(一〇・八%) ②臭いがある(八・二%) ③乳製品がきらい(六・二%) ④飲むのがめんどう(一%)といった順になっています。  
さらに、これを年齢別にみると二十歳から二十九歳までの人が八八%と圧倒的に多くなっています。

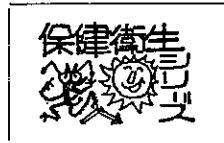
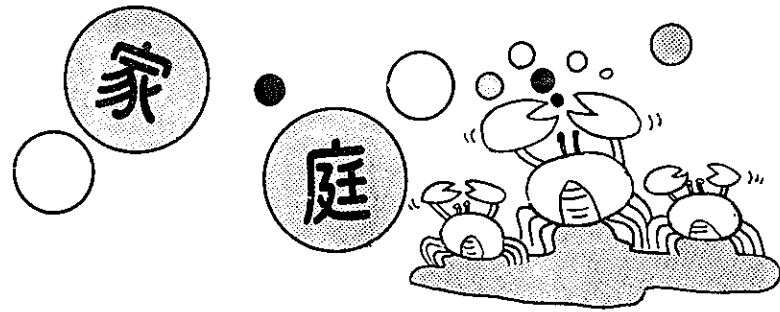
実際に支給された人たちはどのように受けとめているのか、その声を聞いてみました。「Kさん(二九〇〇〇町) あまり飲みません。乳製品がきらいなんです。でも、努力はしたんですけど、どうもあの臭いが。Iさん(二三〇〇下茨) 毎日飲

んでいます。飲みにくいといった声もよく聞けど、私の場合は別に感じないですね。Yさん(二四〇〇庄瀬) 二、三回飲んだけど、その後は飲みません。ちょっと甘すぎるのではないかな……かえって牛乳の方がいいと思いますよ。

## 赤ちゃんのために……

妊産婦の時は、どうしても栄養が傾きます。とくに動物性タンパク質、カルシウム、ビタミンなどの不足は、著しいものが見られ、胎児や出産後の乳児に少なからず影響があります。  
強化ミルクは、こうした栄養状態を改善するとともに、じょうぶな赤ちゃんを生むための健全な母体づくりにも役だつのです。

「甘い」「臭いが強い」「別に感じない」と、みなさんの受け止め方もそれぞれがうようようですが、Kさんからも、Yさんからも、アンケート調査で飲まないと答えた人々からも、菓子やほかの飲みものに混ぜるなどして、飲んでいただきたいのです。



今月の下旬ころには、うっとうしい梅雨も明け、いよいよ暑さも本格化。とくにこれから的高温、多湿はからだにこたえます。  
日ごろ健康には人一倍自信を持っていてる人でも人にいえないだるさを感じたら、夏まけとみていいでしょう。

これは、高温多湿で体内のホルモンのバランスがくずれるためにおこるもの。これを防ぐには、まずビタミン類をたっぷりとること、体内の新陳代謝をよくするため酸をとることです。

## 夏に肌をなやませ

梅干しや、マヨネーズをたっぷりかけた青い野菜などをたくさんとること、それに油っこい料理も必要です。ただ、すでに夏まけをしている人は、油っこい料理はさけ、食物よりもす涼しくして休養を十分とることが、夏まけ防止の決め手です。

また、膚々にとっても不快なシーズンもこれからです。とくに赤ちゃんの膚はただれやすくなっています。首のまわり、腕の付け根、股のくびれとおしりなどは、毎日湯できれいに洗い、ベビーパウダーをつけてさっぱりさせてください。

ハダ着やおむつも湿気が残っているものは禁物。直接膚につくものは熱したアイロンで、乾燥と殺菌をかねて仕上げることをお忘れなく。それと、夏の病気で注意しなければならぬに日射病・熱中病があります。この病気は暑いところで長時間運動したりすると直射日光によって熱がからだにたまって倒れたりするものです。

応急手当てとしては①涼しい所に患者を移し、衣類を除いて風通しをよくするほか、頭やからだを冷やします。②気がついてきたら冷たい飲料水を飲ませる。③意識がはっきりしてもしばらくその場で安静に寝かせておくことが必要です。



**ドンくん 筆者紹介**

先月号から登場したドンくんごめん、ただでしようか。作者は、東町にお住まいの大竹美住子さんと、この4月に見附市から転入された方です。ドンくんは、47年の1月から約4年間、長岡市政だよりにも紹介され市民から親しまれてきたものです。

母子健康センターご案内		今月の当番医		献血にご協力を	
(午後1時30分～午後2時30分)		都合で変更もあります			
しごと	7月	該	当	7月	献血
離乳食実習	9日金曜	51年3月中に生まれた乳児		11日	7月13日=大郷駐在室(9:30~15:00)
妊婦検診	13日木曜	妊娠7か月を過ぎた人		18日	7月14日=上浦球場(9:30~11:30) 白井駐在室(13:00~15:00)
妊婦検診	14日金曜	妊娠7か月に満たない人		25日	7月15日=庄瀬駐在室(9:30~15:00)
3歳児検診	16日金曜	48年6月中に生まれた幼児		8月1日	
3か月乳児検診	27日火曜	51年4月中に生まれた乳児		8日	
ツベルクリン反応接種	28日水曜	50年1月中に生まれた乳児			
6か月乳児検診	29日木曜	51年4月中に生まれの乳児で27日にツ反接種したもの			
3か月児、ツ反判定、BCG	30日金曜	51年6月中に妊娠届けをした人			
母親学級					

**南新町 (五十世帯)**

国道をはさんでいることと住宅も増えたことから、昨年、桜町第一町内から別れてできました。

町内会として市への要望は、防犯灯の設置と下水道の整備です。

「できるだけのことでは町内でもやっていた……。市がやってくれらるなら町内あげて協力したい」と安達三代吉会長は話します。